

2025年10月14日

群馬県邑楽町へ企業版ふるさと納税 ～安心して暮らせる魅力的なまち作りへの貢献～

このたび日清紡ブレーキ株式会社（以下、当社）は、館林事業所のある群馬県邑楽町に企業版ふるさと納税として5,000,000円寄付をいたしました。

当社は摩擦材製品の開発・製造を通じた地球環境への負荷低減を進めております。日清紡グループは、「事業活動を通じて社会に貢献すること」を使命とし、企業理念「挑戦と変革。地球と人びとの未来を創る。」のもと、気候変動への要請の高まり、人口動態の変化など社会課題へのソリューションを提供しています。

群馬県邑楽町は、利根川および渡良瀬川に近い位置にあることから防災に一早くから力を入れ、平成22年にはハザードマップを作成し全町民への配付に加え、[邑楽町公式ホームページ](#)で情報を公開、安心して暮らせるまち作りを進めています。

そして現在は、ハザードマップに町内を流れる中小河川の浸水や内水による浸水情報も反映する新たな事業を計画しています。当社は、近年多発する甚大な災害に対応した「安心して暮らせる魅力的なまちをつくる事業」に賛同し、地域社会への貢献として今回寄付をいたしました。



（写真：左から 群馬県邑楽町長 橋本 光規/日清紡ブレーキ株式会社 代表取締役社長 服部 恭輝）

10月10日（金）に群馬県邑楽町役場で寄付授与式が行われ、両者の代表は次のようにコメントしています。

■群馬県邑楽町長 橋本 光規：

この度は、企業版ふるさと納税により邑楽町の事業にご賛同いただき誠にありがとうございます。いただきました寄付は住民の生命・財産を守るために重要な防災マップ改定事業に活用させていただきます。今後も企業様のご意向を大切に、本町の地方創生を進めて参りますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■日清紡ブレーキ 代表取締役 服部 恭輝：

当社は1981年に開所以来、地域とともに成長してきました。今回の寄付が邑楽町の防災対策の一助として地元の未来づくりに貢献できることを大変嬉しく思います。これからも地域の皆様と連携し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

以上